

三菱自動車、FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Index および FTSE Blossom Japan Sector Relative Index の構成銘柄に継続選定

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)分野における取り組みが評価され、「FTSE4Good Index Series（フツィー フォーグッド インデックス シリーズ）」^{*1}および「FTSE Blossom Japan Index(フツィー ブロッサム ジャパン インデックス)」^{*2}の構成銘柄に6年連続、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（フツィー ブロッサム ジャパン セクター レラティブ インデックス）」^{*2}の構成銘柄に4年連続で選定されました。

FTSE4Good Index Series は ESG の取り組みに優れた企業を組み入れた、世界で代表的な ESG 指数です。投資家が企業の ESG への取り組みを考慮して投資先を選定する上で、重要な判断基準の一つとされています。

また、FTSE Blossom Japan Index は、ESG について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを反映するために設計された指数です。

加えて、2022年に設計された FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、ESG 分野で優れたパフォーマンスを評価された日本企業のうち、脱炭素経済への移行を促進するため、TPI 経営品質スコア^{*3}により温室効果ガス排出量への改善の取り組みが評価された企業が組み入れられた指数です。

なお、FTSE Blossom Japan Index および FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、世界最大の機関投資家である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用する、ESG 投資向けの指数の一つに選定されています。

三菱自動車は、環境、社会、ガバナンス各分野のさまざまな課題から当社グループが取り組むべき重要課題としてマテリアリティを特定し、代表執行役社長を委員長とするサステナビリティ委員会において、取り組み内容を定め、その目標の設定と進捗の確認を行っています。今後も役員・従業員、並びにステークホルダーとのコミュニケーションを強化しながら、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に取り組んでいきます。

※1 FTSE4Good Index Series について

<https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/ftse4good>

※2 FTSE Blossom Japan Index・FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について

<https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan>

※3 TPI 経営品質スコアについて

TPI は Transition Pathway Initiative の略。脱炭素経済への移行に向けた企業の進捗を「経営品質」と「カーボンパフォーマンス」の側面から評価するイニシアチブ。TPI 経営品質スコアは、企業の温室効果ガス排出量および脱炭素への移行に関するリスクと機会の管理の質を評価するスコア

<https://transitionpathwayinitiative.org/>

- ・ 三菱自動車を受けている社外からの評価はこちら

<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/sustainability/evaluation/>

以 上